

令和4年度 宜野湾市

地域学校 協働本部名

宜野湾市地域学校協働本部

小学校9校

(普天間小学校、普天間第二小学校、大山小学校、大謝名小学校、嘉数小学校、志真志小学校、宜野湾小学校、長田小学校、はごろも小学校)

中学校4校

(普天間中学校、真志喜中学校、嘉数中学校、宜野湾中学校)

◆代表的・特徴的な活動

- ・新1年生給食配膳の補助
- ・家庭科でのミシン操作補助
- ・タイモ作り見学
- ・環境講話
- ・平和学習
- ・キャリア教育の企画・支援
- ・エイサー指導映像撮影
- ・1年生プール授業見守り
- ・着衣水泳
- ・朝の健康観察
- ・福祉体験学習
- ・校医検診の補助
- ・学校行事補助
- ・体力テスト補助
- ・宿泊学習補助
- ・校内花壇・畑耕作
- ・ボランティア育成クラス
- ・島くとうば教室
- ・着付け体験
- ・学習支援



タイモ作り見学(大山小)



災害対策講話(はごろも小)



平和学習(嘉数中)



着付け体験(宜野湾中)

◆工夫していること

- ・コーディネーター連絡会を実施し、コーディネーター間の情報交換が図れるよう努めている。
- ・SNSを活用し、円滑な情報共有が図られている。
- ・コーディネートスキルアップのため、国・県などから紹介されたオンライン講座・研修をコーディネーターに案内している。



コーディネーター委嘱状交付式

◆成果と課題

- 【コ】コーディネーター間においてSNS等の活用により情報共有がスムーズになっている。また、推進員間のサポートも増えてきている。
- 【コ】一部の学校では、コーディネーターがボランティア育成活動をしており、少しずつ、ボランティアが広がっている。
- △【学校・本部】コーディネーターの後任人材発掘に苦慮している。
- 【推・学校・本部】ボランティア活用が、少しずつ新型コロナの影響を受ける前に戻りつつあるように感じる。